

国の公費助成条件

新型コロナワクチン

国の助成で16歳以上の全国民が対象

医療従事者→高齢者→基礎疾患有する者→高齢者以外の者の順で接種予定

①コミナティ(ファイザー社製の新型コロナワクチン)

接種方法

・3週間の間隔をあけて必ず2回筋肉内に接種

(接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種)

受けることができない人

- ・発熱している人(※1)
- ・重い急性疾患にかかっている人
- ・本ワクチンの成分に対し重度の過敏症(※2)の既往歴のある人
- ・上記以外で、予防接種を受けることが不適當な状態にある人

※1発熱とは通常37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温と比較し発熱と判断される場合があります。

※2アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

注意が必要な人

- ・抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害(血友病など)のある人
- ・過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- ・心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- ・過去に予防接種を受けて、接種2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- ・過去にけいれんを起こしたことがある人
- ・本ワクチンの成分(※)に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

安全性について

副反応

- ・頭痛
- ・関節や筋肉の痛み
- ・注射した部分の痛み
- ・疲労
- ・寒気
- ・発熱等

重大な副作用

- ・ショック
- ・アナフィラキシー
- ・接種後の新型コロナ感染(0.01%)
- ・ギラン・バレー症候群(現在報告なし:R3.4.20)
- ・急性散在性脳脊髄炎(ADEM)(現在報告なし:R3.4.20)
- ・横断性脊髄炎(現在報告なし:R3.4.20)(アストラゼネカ製ワクチン1例報告)

ワクチン接種と感染による死亡人数比較（日本の統計）

（１００万人あたり）	アナフィラキシーショック（人）	死亡人数（人）		
コミナティワクチン（コロナ）	72.6	8.3		
100万回接種あたり（コロナ）	46	5.2		
インフルエンザワクチン	0.28	0.12		
新型コロナウイルス感染（死亡率）		1万8千		
年代別 80歳以上		12万3053	男	17万0120
			女	9万4845
70歳代		4万5437	男	6万2751
			女	2万6611
60歳代		1万3673	男	1万8985
			女	6295
50歳代		2909	男	4439
			女	864
40歳代		871	男	921
			女	827
30歳代		253	男	306
			女	187
20歳代		34	男	66
			女	0
10歳代		0	男	0
			女	0
10歳未満		0	男	0
			女	0

※上の表は100万人当たりのどれくらいの人数になるかを日本の厚生労働局の統計をもとに計算して出したものです。実際の死亡人数を表示しているものではありません。
 ※感染による死亡人数は感染報告された人数だけで割っており、潜在的に感染している人を加えともう少し人数が減ると考えられます。

なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

万が一、ワクチンの接種によって健康被害が生じた場合には、国による[予防接種健康被害救済制度](#)がありますので、お住まいの各自治体にご相談ください。

本ワクチンの成分

▷有効成分

- ・トジナメラン(ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA)

▷添加物

- ・ALC-0315:[(4-ヒドロキシブチル)アザンジイル]ビス(ヘキサン-6,1-ジイル)ビス(2-ヘキシルデカン酸エステル)
- ・ALC-0159:2-[(ポリエチレングリコール)-2000]-N,N-ジテトラデシルアセトアミド
- ・DSPC:1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン
- ・コレステロール
- ・塩化カリウム
- ・リン酸二水素カリウム
- ・塩化ナトリウム
- ・リン酸水素ナトリウム二水和物
- ・精製白糖

コロナウイルス構造



ファイザー社製の新型コロナワクチンのしくみ

- ① メッセンジャーRNA(mRNA)ワクチンです。
- ② SARS-CoV-2(新型コロナワクチン)のスパイクタンパク質(ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質)の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。
- ③ 本剤を接種すると、mRNAがヒトの細胞内に取り込まれます。
- ④ 取り込まれたmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生されます。
- ⑤ 産生されたスパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されます。
- ⑥ そのためSARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられている。



- ① Spike蛋白の設計図部分である mRNA
(ウイルスRNAの一部をmRNAに転写して複製)



- ② そのmRNAを脂質の膜で包んだもの
(ファイザー社の新型コロナワクチン)

APC : 抗原提示細胞
(樹状細胞・単核・マクロファージ・B細胞など)

①② ワクチンを注射

ファイザー社製ワクチン

③ 細胞の中にmRNAが取り込まれる

人の細胞

核

④ mRNAを基にリボソーム上でスパイク蛋白産生(翻訳)

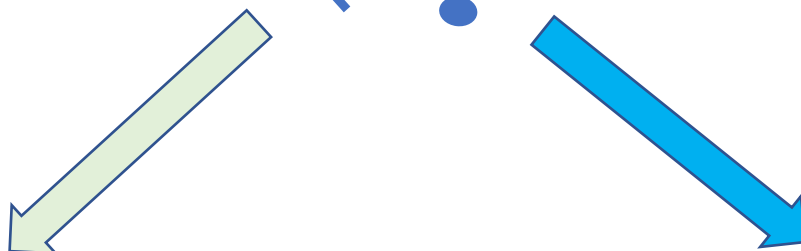
mRNA

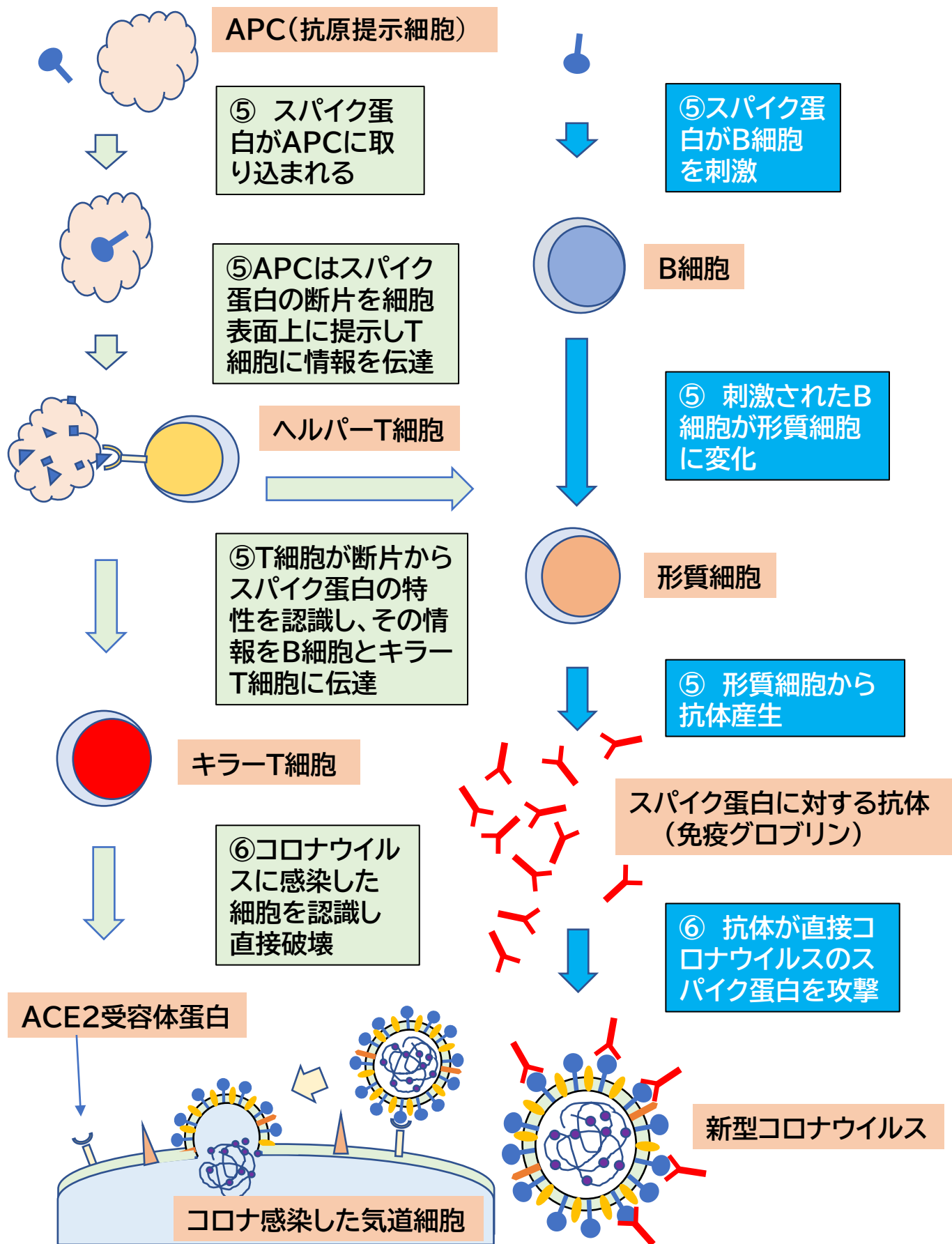
リボソーム

核

スパイク蛋白

細胞外へ排出





※コロナウイルスはスパイク蛋白をACE2受容体蛋白と結合させ細胞内に感染します。その後の増殖の仕組みはインフルエンザの増殖を参考にしてください。
(インフルエンザ増殖のしくみはこちら)

②TAK-919(モデルナ社の新型コロナワクチン)

接種方法

- ・1回目の接種から4週間の間隔をあけて筋肉内に2回接種

安全性について

副反応

- 注射部位疼痛
- 倦怠感
- 頭痛
- 筋肉痛
- 関節痛
- 悪寒
- 悪心/嘔吐
- 腋窩浮腫/痛み
- 発熱等

重大な副作用

- ・ショック
- ・アナフィラキシー

TAK-919ワクチンのしくみ

- ① ファイザー社と同様、本剤はメッセンジャーRNA(mRNA)ワクチンです。
- ② 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)のスパイクタンパク質をコードするmRNAを脂質ナノ粒子に封入した製剤です。
- ③ 当該mRNAがヒトの宿主細胞内に送達され、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質が発現します。
- ④ 発現したスパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されます。
- ⑤ そのためSARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。